
『ハグレ者のしがらみ』

梅花空木

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『ハグレ者のしがらみ』

【Nコード】

N5497I

【作者名】

梅花空木

【あらすじ】

三大仙人でありながら、怠け者でいつも寝ている太上老君（老子）の許を訪ねた申公豹。老子と世間話をするつもりが…話は思わぬ方向へ…？

しがらみ…それは切り離すことのできないもの…。

「許由！いや、今は申公豹か。久しぶりだね。」太上老君が、懐かしい気配に目を覚まして言う。

「…どっちでもいいですよ。それより老子、今日は目覚めがいいんですね。」少し驚いた顔の申公豹。

「たまにはね。」と老子は嬉しそうに笑う。本当に3大仙人のひとりかと思うくらいあどけない笑顔。その顔を見ると申公豹は照れ臭くなるのだった。

「それで？何か用なの？」流石の老子も申公豹の目的はわからなかったらしい。

「別に、用などないです。ただ、たまには貴方と無駄話をするのもいいかと思ひまして。」

「ふーん？つまり暇なんだね。では、私から質問していいかな？」太上老君は真剣な顔つきで言う。

「いいですけど…何ですか？」つられて申公豹も真顔になる。

「なぜ帝位を拒否したの？」

「そのことですか。『我、敢えて天下の先に立たず』ですよ。『呆れたように申公豹が言う。』

「老子が人間の三大徳目に挙げていたじゃないですか。それに私はその器ではないです。他に成し遂げたいこともありましたし。『思わず言わなくてもいいことまで言ってしまう。』

「…ほう？それは初耳だね。その成し遂げたいこととは？」心を読むむことだつてできるくせに、老子はわざと申公豹に言わせたいらしい。

「っ…！私は国を支配するのではなく、何にも縛られないで高みの見物をしていきたいのです！老子の様な世捨て仙人になって！！」申

公豹は珍しく顔を真っ赤にして言った。

「そうか…。でもね？許由。私は世捨て仙人なんかじゃないんだよ。」
「言いながら申公豹の頬に触れる。」

「ど…どういう意味ですか？だって貴方は他の仙人からも世捨て仙人って言われて…。」動揺して言葉が続かない。

「確かに。でも、私にはまだ義理の娘とのつながり、この村の村人とのつながり、そして何より許由、キミとのつながりがある。このしがらみがあるから完全な『世捨て』はしてないんだ。」優しく諭す様に太上老君が言う。

「老子…老子はいつかそれらのしがらみさえも捨ててしまうのですか…？」申公豹は老子との縁が切れてしまうような気がして怖かった。自然と声が震える。

「捨てないよ。しがらみはね、とても大切なものなんだ。しがらみを捨てたら本当に孤独しか残らないんだよ。だからね？許由。キミにも世捨て仙人なんか目指してほしくないんだ。」そう言われて申公豹は明らかに安堵した自分に気づいた。

「老子。でも、私は…。」

「…ん？」

「…私は、どうせ『ハグレ者』なのです。だったらいつそのこと誰とも関わりを持ちたくない！」

「…この私とも？」太上老君は少し淋しげに笑う。

「あつ…いえ、老子とはこのままの関係を続けていきたいです。その…老子との会話からは学ぶことが多いですから！」明らかに今考えた適当な言い訳をする。

「そう。その関係こそが『しがらみ』というものだよ。」満面の笑みで太上老君が言う。

「君は『ハグレ』てなどいない。しっかり私としがらみで繋がっているんだ。」

「老子…ありがとうございます。」申公豹に笑顔がこぼれた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5497i/>

『ハグレ者のしがらみ』

2010年10月15日21時29分発行